

目標達成計画

作成日：令和 6 年 3 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	一人ひとりの希望にそって、戸外に出掛けられる支援を以前は行っていたが、コロナ禍で外出がままならない状況が続いていた。コロナ感染も落ち着いてきて、以前のように希望があれば施設周辺を散歩したり、花や紅葉を見に出掛けたりしたい。	利用者が外へ出掛ける機会を増やすことにより、歩いて筋力低下を防いだり、季節を感じてもらい生活に楽しみを持てるようにする。	その日の気候や利用者の体調を見ながら、無理のない程度に歩いて施設周辺に咲いている花を見に行ったりする。また、花の咲く時期や紅葉に合わせてドライブ出来るよう計画する。	6ヶ月
2	23	家族との離別、身体機能の低下など様々な理由から「生きがい」「張り合い」が持ちにくい。それぞれのやりたい事・できる事を見つけて生活に張り合いを持って欲しい。	個々のレベルに応じた、やりたい事・できる事を模索し、より良い生活へと繋げられるようにする。	日々の関わりから思いをくみ取り、細かな事も記録し、職員間で共有して目標実現に向け何が出来るか、何が必要か考える。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。